

3/9 清風学園 20歳の集い 2024

2024年3月9日(土)夕刻、シェラトン都ホテル大阪にて清風学園2021年度卒業生による「20歳の集い」が開催されました。

清風岩峯会で開催のサポートをさせていただき、同窓生200人弱が一堂に会しました。校長先生、副校長先生もお越しくださり食事とレクリエーションなど楽しい時間になりました。久しぶりに会う学友や、恩師の先生方との時間を過ごし、レクリエーションでは豪華景品をかけたくじ引きが行われました。



新成人おめでとうございます!



清風岩峯会

当日の様子を動画で
公開しています!
ぜひご覧ください。

3/13・14 恒例行事 第41回 100km歩行



2024年3月13日(水)・14日(木)にかけて第41回100km歩行が開催されました。

2019年から中止しておりましたが、さまざまな感染対策のもと昨年より再開され、今年も無事に実施することができました。

私共、清風岩峯会役員も出発お見送りに参加しました。出発当日早朝には雨が降りましたがその後は天気も徐々に回復。2日目には晴れ間ものぞき、行事の後押しをしてくれました。100km歩行は困難を突破する気力と

体力を培い、清風魂を体得することを目的とした実践活動として行われています。

大阪府にある学校から和歌山県の高野山奥之院・学園供養塔までを30時間以上かけて歩行するこの恒例行事。今も変わらず、たくさんの生徒たちが参加しています。かつて参加したOBの皆様も懐かしいのではないのでしょうか。参加した生徒たちがこの行事を通じて、より一層成長されることを願っております。



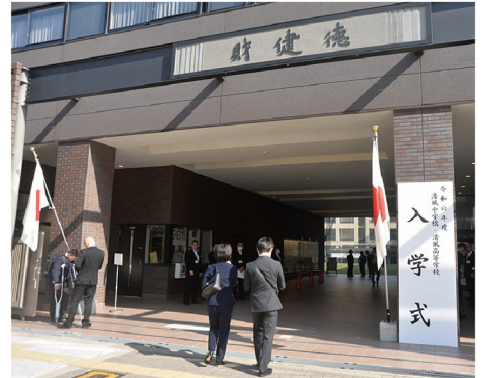
3/4・4/1 第76回卒業証書授与式 令和6年度入学式



2024年3月4日(月)、穏やかな晴天のもと、中央館3階の曼荼羅アリーナにて清風高等学校第76回卒業証書授与式が執り行われました。6年間もしくは3年間の学校生活で得た、さまざまな経験は今後の大きな糧となることと思います。609名の卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。

そして同年4月1日(月)には同会場にて清風高等学校入学式が執り行われ、556名(内部進学者340名)の清風生が誕生しました。これから3年間の充実した学校生活は多くを学び、皆様の輝かしい未来への礎となることだと思います。

それぞれ新たな一步を踏み出した後輩たちの活躍が楽しみです。卒業生、新入生皆様の活躍を御祈念申し上げます。



Relay Talk 1

リレートークでは、先生方や事務員の方などさまざまな清風学園を支える皆様にテーマに沿った寄稿をしていただき、次の寄稿者を紹介、リレーを繋いでいただく企画です。

「私のおすすめ」ということで色々テーマを悩みましたが、映画は好きな方が多いと思います。私も好きですので、おすすめ映画を紹介します。私が観た映画の中でもベストワンは「素晴らしき哉、人生!」です。

これは決して俗に言う成功者とか勝ち組の話ではありません。人生に絶望を感じ自殺をはかった人の話です。

主人公は世界的な建築家になる夢を持っていました。長男のため、とりあえず家業を継がなければなりません。しかし、その家業が悪徳業者に騙され、破綻をきたします。絶望のあまり川に身を投げ自殺をはか

縁、そして人生は何と素晴らしいことか

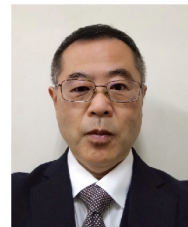
ります。それをある天使が彼を助けます。それでもまだ死のうとするので、天使は「では、あなたがこの世に生まれてこなかった世界に連れて行ってあげる」と言います。ここからは幻想の世界となりますが、まず、馴染の店にいつもの酒を頼むと、お前は誰だと言われ放り出されたり、弟を訪ねると、既に弟は幼い時に水死しています。そのはずです。溺れていた弟を助けたのはその主人公ですから、彼がいなかったら死んでいたわけです。その他、彼がこの世に生まれてきたことで、どれだけ多くの人と関わり、互いに影響し合っていたかを天使から気づかせてもらいます。

縁、そして人生は何と素晴らしいことかを教えてくれる物語です。

解説に、アメリカの若者に人生の指針として記されていますが、私も人生の指針としています。

まだ観ておられない人は是非観てください。特に思うようにいていない人ほどおすすめします。

「私のおすすめ」



第1回ゲスト

教育監
神田 裕史 先生
(担当：音楽)

おすすめ映画ベスト5

👑 素晴らしき哉、人生!

原題：It's a Wonderful Life
公開：1946年12月6日
製作：アメリカ
監督：フランク・キャブラ

- ◆ カサブランカ (1942年製作/アメリカ)
- ◆ 街の灯 (1931年製作/アメリカ)
- ◆ ライムライト (1952年製作/アメリカ)
- ◆ ローマの休日 (1953年製作/アメリカ)



神田先生より「私のおすすめ」というテーマで映画についてご寄稿いただきました。その他にも4作品、5本の指に入るおすすめ映画をご紹介します。是非ご覧ください。次回のテーマ予定は「夏の思い出」についてです。バトンを受け取った方の「夏の思い出」をお楽しみに。

インタビュー 副校長 平岡 弘章 先生 に聞く

北校舎屋上にある清風神社。ここから始まった清風の歴史には不思議なことがたくさんありました。学校の建設地と伊勢神宮の関係、ゆかりあるお地蔵様との再会、円形校舎建て替え、どんなときも神様に真剣に願い、導いてもらってきました。信仰の象徴・教育の原点を副校長の平岡弘章先生にお話していただきました。



北校舎屋上に祀られる「清風神社」

校祖が学校を創設したのは「徳・健・財」を広めるためでした。家族が多く若いころお金のことで大変苦労したため、「日本ではお金は汚いもの、卑しいものとし教育上教えない。だが世の中で一番の苦悩の種であるお金について学校で教えないといけない」というのが校祖の考えでした。

校祖は広島出身で、真言宗の先生に勧められ高野山で修行しました。その間に伊勢神宮へ行くよう啓示を受けたのです。それから50日間願を懸けて伊勢神宮へ参拝しました。「信仰を手放す暇がなかった」と言うほど信心深く、朝も晩もお経をあげ、伊勢神宮、法隆寺、高野山へ行った時も平岡宥峯の姿勢は生涯一貫していました。

50日目の満願の日、「今日は何かあるぞ」と予感を抱いていました。すると、参拝後に学校を作る土地の許可が下りた連絡が届いたのです。「満願の日に許可が出た、神様に譲ってもらった土地だ」と、とても感動していたと聞いています。

許可が下りた土地は工場跡で古家を取り壊して更地にする予定でした。しかしある晩、雷鳴り響く大嵐になりました。「これは何かある」と心配になりその家を確認すると、何と伊勢神宮のお札があったのです。そのお札が今の清風神社になっています。

今、私たちが伊勢神宮へ参拝しているのは、実は清風神社とつながりがあるからです。伊勢神宮で般若心経をあげるようになったのは、校祖の中で天照大御神は大日如来の化身だと信じて揺るぎない信念があるからで、伊勢神宮もそれを許してくれています。清風神社はそういう神社なのです。

学校の原点・清風神社

「徳・健・財」教育と信仰の象徴

さらにさかのぼれば信仰のスタートというべきものがありまして、それは広島の蒲刈という島の小さいお地蔵様です。校祖が島を出る時に「必ず成功してみせます」とお地蔵様に誓いを立てました。その後、成功して帰郷、木の祠を石の祠に変えたことは、蒲刈に伝わる唄の一節にもなっています。私はお地蔵様のことは20年ほど前に校祖の手記で知り島を訪れ、何とか探し出しお参りすることができました。10年ほど経ち再度、蒲刈を訪れる機会があり心の中で「もし私たちの代に清風を任せていただけるなら、お地蔵様に会わせてほしい」と強くお願いしたのです。しかし、お地蔵様の場所が分からなくなって探しても見つからず、これで駄目なら諦めようと最後に声を掛けた島民が偶然にも祖

父の知り合いだったのです。無事にお地蔵様に会えることができ、これは私たちの代に清風を任せるとのことだと思いました。それから毎月参りをすることにしています。

また別の話ですが、円形校舎を取り壊すことになり、工事の直前に般若心経が書かれた柱が埋まっているという話を耳にしました。校祖の念が詰まっているということで取り壊しが流れてしまいました。しかしその後、耐震基準の関係でいよいよ取り壊さなければならぬ状況になり、柱のこともあり、本当にどうすればいいのか悩みました。校舎を壊せないというなら般若心経が書かれた柱が埋まっているという確証が欲しいと、毎日のように円形校舎を見回っていたくらいです。



悶々としている中、たまたま校祖の講話集の1つを見る機会がありました。その内容が「校舎を建てることになったら法隆寺へ行け」という話だったのです。校祖が円形校舎を建てる際、法隆寺の吉祥天へ参り、当時玄人にも出来ないような建物を建てて下さいと願掛けしたものです。「これは、建て替えていいという知らせをもらった！」と思いましたね。それからすぐに建設会社と共に法隆寺へ願掛けに行きました。そうして完成したのが今建っている新校舎なのです。



副校長 平岡 弘章先生

清風の教育方針「自利利他」

清風というのはずっと信仰の学校で、清風神社は清風の物語の一つに過ぎません。「自利利他」という、自分の喜びを他人の喜びとして、他人の喜びを自分の喜びとできる人材を育成するのが清風の教育方針。仏教を方便としていますが布教するつもりはありません。「「自利利他を自分の生きる指針として持つ子ども」を育成する」これが私たちの宗教教育なのです。もちろん清風神社は私たち

の象徴的な存在ですが、それが全てではないということです。

清風の歴史を振り返れば、とても不思議なことが数えきれないほどありました。それらを考えると、神社という宮守のような仕事をさせていただいていると感じています。清風という神様が居らして、その神様が清風の教育をするために私たちがお手伝いさせていただいている、そんな感覚がありますね。

第21回清風宥峯会総会 6月8日(土) 17:00～開催

- Information - 清風宥峯会 HP・各種 SNS で告知いたします。



清風宥峯会公式 LINE

イベントのお知らせや公式 HP 更新情報など様々な情報をいち早くお届けします！



Facebook

イベントの様子などを詳しくお届けします！
@seifu.tohokai



Instagram

イベントの様子など、写真を中心にアップ！
@seifutohokai